

## 平成29年度業務改善助成金活用事例

業 種	所 在 地	最低賃金引上げ額 助 成 額	活 用 内 容
外衣・シャツ 製造業	横手市	720円→750円(30円) 50万円	無線式工程進捗管理ソフトを導入。 全オペレーターのリアルタイムの進捗を1台のシステムで把握できるようになり、完成数量の記録業務を省くことができるようになった。
介護事業	秋田市	720円→780円(60円) 100万円	福祉車両を導入。 利用者の乗降時間の削減と送迎の往復回数の減少により、作業効率を上げることができた。
歯科診療 医療業	秋田市	900円→1020円(120円) 200万円	歯科用ユニットを導入。 自動洗浄をしている間に他のユニットの清掃ができるようになり、清掃時間が短縮された。
産業廃棄物 処分業	鹿角市	844円→905円(61円) 100万円	トラックスケールを導入。 降雪時の氷塊の除去作業がなくなり、計量業務もデータ化されたことにより、帳票や顧客管理業務の労働能率が向上した。
歯科技工所 医療業	鹿角市	716円→756円(40円) 48万4千円	卓上自動研磨機を導入。 人力で行っていた歯科金属の研磨作業を省くことができるようになり、その時間を他の業務に充てることができるようになった。
理容業	能代市	720円→780円(60円) 99万円1千円	リアシャンプーを導入。 洗い残しの確認がしやすいことでアシスタントも担当できるようになり、その間に技術者が他のお客様の対応をすることができるようになった。
歯科診療 医療業	秋田市	986円→1107円(121円) 200万円	歯科用ユニットを導入。 自動洗浄機能によりメンテナンスに要する時間が短縮でき、対応可能患者数の増加とミーティング時間の確保ができるようになった。
飲食業	秋田市	750円→790円(40円) 29万円8千円	業務用製氷機を導入。 これまでは1時間半から3時間かけて製氷しストックする作業を繰り返していたが、最速6分程度で大量の氷を作ることができるようになり、製氷作業時間の短縮となった。

# 平成29年度業務改善助成金活用事例

業 種	所 在 地	最低賃金引上げ額 助 成 額	活 用 内 容
自動車整備業	秋田市	834円→1007円(173円) 144万5千円	測色機と2柱リフトを導入。 ・正確な調色ができるようになり、調色作業時間が短縮された。 ・これまでは大型車に対応していないリフトのためジャッキでの作業が必要だったが、小型車から大型車まで対応できるようになり、作業時間が短縮された。
一般貨物 自動車運送業	にかほ市	776円→817円(41円) 50万9千円	除雪機を導入。 トラックの駐車場と出入口を手作業で除雪していたが、除雪作業時間が短縮され、他の業務をスムーズに行うことができるようになった。
管工事業	秋田市	750円→810円(60円) 100万円	エンジン駆動真空ポンプを導入。 配管洗浄時等の除去物をスコップ等で土嚢袋に詰める作業を作業員2名で約120分費やして行っていたが、作業員1名で約20分で回収作業ができるようになった。
総合工事業	潟上市	800円→860円(60円) 100万円	乗用式ロータリー芝刈機と施工管理ソフトを導入。 ・これまでは自走式草刈機で作業していたが、一度に広範囲を刈ることができるようになり、作業時間が短縮された。 ・図面は手書き作成のため1日かかっていたが、2、3時間程度で作成できるようになった。
運送業	秋田市	850円→970円(120円) 200万円	運輸・配車・点呼を管理するシステムを導入。 複数人で分担して行っていたが、1名でできるようになり管理業務の時間短縮になった。